

大阪府立三国丘高等学校 <PeriPeri>

PeriPeri～もったいないとは言わせない～

<p>概要</p>	<p>現在流通している市販スティックのりは、受け皿(底)にのり全体の約13%が残ってしまい、無駄になっている点に着目。最後まで「のり」を無駄なく使用でき、環境に配慮したポリ乳酸素材の容器で「新型スティックのり“PeriPeri”」を製造・販売するプラン。</p>
<p>商品・サービス</p>	<p>新型スティックのりの製造・販売(卸値1本/200円(メーカー希望小売価格350円))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・のりの残量が少なくなった際に、容器にあるらせん状の溝に沿って容器をペリペリとめくり、「のり」本体を露出させる構造にすることで、最後まで無駄なく使用できる。 ・商品名「PeriPeri」はめくる動作のオノマトペであるペリペリに由来。
<p>ポイント</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・容器に使用されているポリ乳酸は生分解性物質のため、従来の石油から作られている商品と比較してダイオキシンの排出量を抑制できる。 ・のり本体部分をオブラートで包み、その部分に印刷を施すことで様々なデザインが可能。



受け皿に残るのりとは、矢印の部分にある右の写真のようなもののことを指します。

受け皿に残るのり



3Dプリンタで試作した商品



のり本体に様々なデザインの印刷が可能